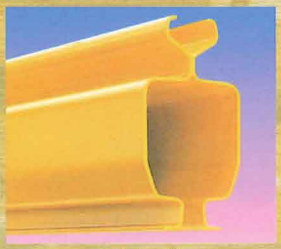
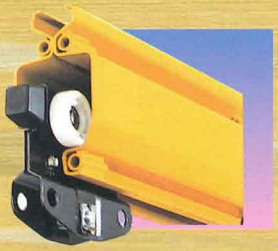
象印 軽（「け い」）レールクレーン

ELEPHANT/ABUS HBシステム



●HBレール



●トロリ

●サスペンション

象印チェンブロック株式会社

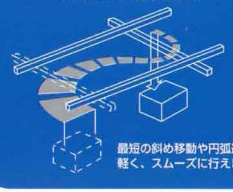
HB 160
HB 200
HB 250

軽レール
クレーンシステム

安全で快適な職場をローコストで実現。
どんな場所にも、いつでも設置（後付け）が可能です。

シングルガータ
クレーン
構成例

自在な曲線運動



最短の斜め移動や円弧運動が軽く、スムーズに行えます。

軽レールの「なめらか」感覚

『マテリアルハンドリング』は、いま新時代へ。シンプルで軽量なクレーン構成。人間の動きにあわせた追随搬送。きわめてスムーズな操作感。曲線的な動きも、3次元の動きも、思いのままなめらかに、どなたにも行えるライトクラスの「軽レールクレーン」。マテハンの総合ブランド「象印」から、業界待望の新発売です。

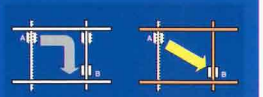
「フリーなハンドリング」の威力

例えば＜始動＞と＜停止＞。電動なら先に上部のクレーンが動き、荷がそれに追随。停止時では逆に荷が先に進もうとするため、荷振れの原因となります。軽レールクレーンなら、まず小さな力で荷をスタートし、上部のクレーンがなめらかにこれに追随。停止時も荷振れを最小限に抑えることができます。さらになめらかな曲線運動を得意とし、途中にある障害物も避けて通ることができます。

「手押式自在クレーン」の真髄

今までのクレーン操作なら、A点で上げてB点へ下ろす時、まず＜南北方向へ移動＞し、そして＜東西方向へ移動＞という2つの行程が必要でした。ところが「軽レールクレーン」を使えば、そのまま目的のB点へ、最短1行程の斜め移動が行えてしまうのです。これは、進化をとげた、コンピューターの「マウス」の操作と同様なのです。柔軟なサスペンションを持つマニュアルクレーンだからこそできる「新たな操作性」の実現です。

最短斜め移動

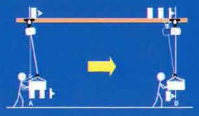


荷振れしない追随性

●従来の電気トロリ式クレーン

まず上部のクレーンが動き、その後に搬送物が移動するため、搬送物が大きく振れる。

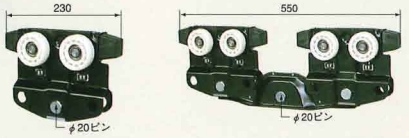
●軽レールクレーン



搬送物を押し、動いた後にクレーンが追随するため搬送物の振れが少ない。

■レール

■トロリ



シングルトロリ
（HB160・200・250共通）

ダブルトロリ
（HB160・200・250共通）

●レール許容取付スパン（モノレールの場合）

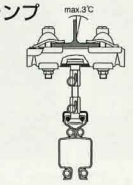
部材型式 ＼ 定格荷重(kg) / 単位重量		60	80	100	160	250	500	500	1000
HB160	14.3（kg/m）	7.7	7.5	7.3	6.8	6.1	4.2	4.7	2.6
HB200	19.4（kg/m）	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	6.5	6.9	4.0
HB250	28.0（kg/m）	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	7.3

は、ダブルトロリ仕様です。たわみは1/250とした数値です。

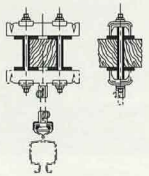
■HBハンガー（YTH-160）

（HB160・200・250共通）

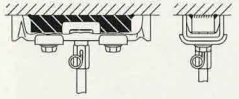
■クランプ



●フランジクランプ

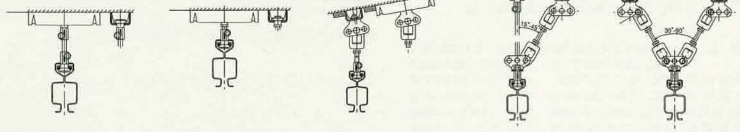


●ビームクランプ



●ウェルドオンブロック

■サスペンション

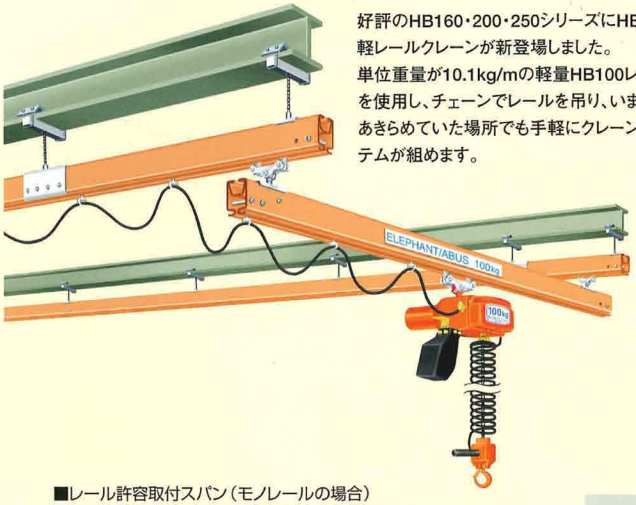


●スタンダードサスペンション　●ショートサスペンション　●傾斜サスペンション　●スタンダードスチフナーサスペンション　●Vサスペンション

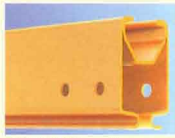
※上記以外のサスペンションもご用意しております。

『HB100』軽レールクレーンシステム

チェーンでレールを吊るという新発想



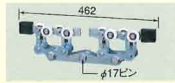
好評のHB160・200・250シリーズにHB100軽レールクレーンが新登場しました。
単位重量が10.1kg/mの軽量HB100レールを使用し、チェーンでレールを吊り、いままであきらめていた場所でも手軽にクレーンシステムが組めます。


●HB100レール

●ジョイント

●サスペンション・フランジクランプ

●シングルトロリ



●ダブルトロリ

■レール許容取付スパン（モノレールの場合）

部材型式 ＼ 定格荷重(kg) / 単位重量		60	80	100	160	250
HB100	10.1 (kg/m)	4.5	4.2	4.0	3.2	2.7

□ は、ダブルトロリ仕様です。たわみは1/250とした数値です。

●ケーブルスライダー

■軽レールHB/使用例

象印チェンブロック株式会社
URL： http://www.elephant.co.jp

本社工場　〒589-8502 大阪狭山市岩室2丁目180番地
TEL.(072)365-7771　FAX.(072)367-2053
札幌営業所　TEL.(011)824-2821　FAX.(011)824-3115
仙台営業所　TEL.(022)284-5610　FAX.(022)284-5603
北関東営業所　TEL.(048)527-3086　FAX.(048)527-3058
東京営業所　TEL.(03)3633-0176　FAX.(03)3633-1583
名古屋営業所　TEL.(052)916-1801　FAX.(052)915-6720
大阪営業所　TEL.(072)365-7771　FAX.(072)367-2053
広島営業所　TEL.(082)292-6775　FAX.(082)291-9309
福岡営業所　TEL.(092)595-8880　FAX.(092)595-8882

テクニカル相談室　TEL 0120-911-232（土日祝を除く。8：00～18：00）
FAX 0120-911-832（電子メールでのお問い合わせ e-call@elephant.co.jp）

注意　製品のご使用に際しては、梱包の中にある取扱説明書を習熟してから、正しくお使いください。

●システムで省力化に奉仕する象印特約店

2011.11.10000Ⓜ